

三森幹雄 終焉 俳人。文政十一年十一月十六日陸奥國生乳、明治四十二年十月十七日歿（二八元一九二〇）。諱寛、通稱菊治。號みき雄、三木雄、不去庵、天壽老人、春秋庵（十一世）、桐子園、樹下子、潑潑、笈月山人、靜波、香楠居。安政元年江戸で惺庵西馬の入門。明治六年教導職、翌年明倫講社を興し、十二年「明倫雜誌」を創刊主宰。二十二年「俳諧篤風雜誌」發刊。明治舊派の大家。

編著書、横山利平著「俳諧新選四季部類」（内題「新俳諧題鑑」）校訂、

明治九年二月刊板）、「俳諧新選明治の百題」全二冊（輯、椿、月軒校、

明治十一年一月二十日小林善右衛門出版）、「俳諧名譽談」（明治一

十六年九月十一日庚寅新誌社）、「春秋庵幹雄家集」（大正五年四月

十七日三森準一編刊）等。三森準一編「春秋庵幹雄師開庵祝賀句集」

（明治四十一年八月十五日古池陰社）がある。